

第5回若葉区地域福祉計画策定委員会議事要旨

1 日 時：平成17年10月29日(土)14時00分～16時10分

2 会 場：若葉保健福祉センター 3階会議室

3 出席委員：25名中16名出席

花島委員長、奥井副委員長、梶川委員、阿部委員、嶺委員、金子委員、長谷川委員、東委員、岸岡委員、高見委員、川崎委員、肥田木委員、池野委員、丹野委員、安藤委員、小澤委員(みつわ台中)

欠席委員：青柳委員、永原委員、砂長谷委員、間々田委員、安達委員、金高委員、尾崎委員、須藤委員、真野委員

事務局：北田(保健福祉総務課)、日色(高齢福祉課)、東條(区健康課)、半沢(区福祉サービス課)、大嶋(高齢施設課)、西村(区社会援護課)、川並(保育課)、生田(社会福祉協議会)

4 会議内容

(開 会)

副委員長の開会宣告の後、委員長の議事進行により会議が進められた。

(1) 合同フォーラムの開催結果について.....別紙資料1
事務局北田より説明(特に意見なし)

(2) 若葉区地域福祉計画(2次素案)の加除修正について.....別紙資料2
事務局北田より説明の後、意見交換を行った。

<主な質疑・意見>

委員長：構成上の変更を行ったが、意見はあるか。

委 員：P4の地区フォーラム名、都賀・若松地区にみつわ台、都賀の台を入れた方がいい。みつわ台の住民から言われたこともある。他のフォーラム名にも大きな町名ぐらいは入れた方がいいと思う。

委 員：都賀は、都賀、西都賀、都賀の台を指すと考え、そのままでいいが、みつわ台は入れた方がいい。

委員長：このフォーラム名は、社協の地区部会名を基にしているようだ。

委 員：千城台も東西南北が入っているが、千城台だけでもいいのでは。

事務局：フォーラム名は、6区全てにおいて言えることだが、すべての町名を載せることは無理であり、実際に既にHP等で公表しているので変更は難しい。

ただし、P4において、それぞれのフォーラムがカバーしている町名を掲載させていただいた。

委員：フォーラム名が社協の地区部会である必要があるのか。HPに公表している点は理解できるが、変更しても問題ないと思う。

委員：みつわ台は地域も大きいし、変えてもいいのでは。

委員長：1年半このフォーラム名でやってきた経緯もあるので、P4・P5で説明をふやすという方法はいかがか。

委員：重要なことは、皆さんの中に浸透していくことなので、分かりやすく変更してもいいのでは。若葉区だけで変えられることではないと思うので、市全体の検討課題としてほしい。

委員長：名称の由来について説明が不足している感じはする。フォーラム名については、今後各地区で活動していく際、新たにつけていく方法も考えられるので、現段階ではP4に説明を追加するというところでどうか。

委員：市全体の検討課題としてほしい。

委員：P4の区域で小倉台1～7丁目などと丁目を表示しているが、必要あるのだろうか。

事務局：住居表示されているところは、一般的にこのような表示になり、特に意図したものではない。

委員長：区域の表記についてはこのままでよろしいか。（意見なく了承）

委員長：この他のことで何か意見ないか。

委員：P10の だけ6区になっていないが、 と同じ形式でよいのでは。

事務局： と同様にしよう考えている。

委員長：人数が少ないので、6区に分けて人が特定されないか。

委員： と同じスタイルであればこだわらない。

委員：データの情報がH11、H15とか古いのだが、もう少し新しくならないか。

事務局：最新のものにするよう考えている。

委員長：P15から掲載順等を見直した。内容については特に変更していない。何か意見はあるか。

委員：すっきりしていて分かりやすい。

委員長：P20の施策体系図以降で、施策の方向や課題解決に向けた提案に通し番号をつけるようにしたが、意見はあるか。（特に意見なく了承）

委員長：P25の現状と課題部分に、合同フォーラムでの意見等を取り入れ変更したが、これについてどうか。パブコメ前の最後の策定委員会なので意見があれば言っ

ておいてほしい。仕組み1～5について何か意見あるか。

事務局：P28、P46、P47、P49に修正があるので、訂正願いたい。

委員長：第3章に対する意見はないか。合同フォーラムの中で、第3章が抽象的という意見があったが、仕組み1から5で説明しているので良いと思うのだが。

委員：若葉区地域福祉計画推進協議会の設置について、「推進していく」という意気込みが感じられない。

委員長：具体的に事業を記載すると、それだけしか実施しないということになるので、このようになっている。

委員：「委員」の部分にフォーラム委員を入れていいのでは。せっかく地域の住民から立ち上げた計画なので、推進させる委員にフォーラム委員の何人かを入れるべきでは。

委員：従来の縦割り行政を打破しないと意味がない。推進協議会も集まるだけの会になってしまうので、その下部組織（実行部隊）としてコミュニティワーカーを活用すべきでは。

委員長：実行部隊が必要なことは十分に承知している。推進協議会の中にそのような機能を持たせていく考えもある。第3章を担当された委員の意見はいかがか。

委員：推進協議会の運営要綱等をつくった方がいいと考えているが、現段階では、市全体で考えていくため難しいというので、市に任せている状況である。作業部会としては、皆さんが考えているように実行部隊を組織化したいと考えている。

また、プラットフォームなどといった分かりにくい表現はやめた方がよいと思っている。

委員：担い手として社協の地区部会があがっているが、地区部会のない地域はないのか。

事務局：高品町、みつわ台などには現在地区部会がないが、設置に向けて働きかけられている。

委員：市として推進協議会を設置するということが、しっかりと組織化しないと仕組みの実行をしていけないと思う。

委員長：市としての推進協議会の案はどうなっているか。

事務局：各区毎に推進協議会の事務局を設置し、その運営経費を予算要望している段階である。推進協議会にはフォーラム委員に引き続き協力していただけるよう考えている。

委員長：みつわ台中の先生、何か意見はないか。

委員（みつわ台中）：みつわ台中についての話をすれば、合唱部は敬老会や近くの小学校に行ったり、みつわ台まつりにも参加している。また、クリーン運動を行い、地域に溶け込む活動をしている。

委員長：学校の地域開放と不審者対応といった相反する問題についてどう考えてい

るか。

委員（みつわ台中）：教育委員会は校門の施錠を指導しているが、防災関係で開放しないといけない学校もある。みつわ台中もなるべく開放の方針を採っているが、不審者対策は必要であると考えている。

また最近、家庭の中が複雑な児童が増加している。虐待を受けていると思われる児童も多い。地域の中で見守ることも必要なので、地域福祉計画にも反映してくれると良いと思う。

委員：地域福祉計画では、子どもの居場所づくりを計画しているが、現場の先生の考えはいかがか。

委員（みつわ台中）：居場所づくりをしても、多くの中学生がそこに素直に行くとは言えないが、小さいころから居る場所があると交流が図れるのでは。

委員：計画の運営主体にボランティアがあるが、ボランティアのあり方についてもっと検討していく必要がある。ボランティア協議会には助成も少なく運営も厳しい。

委員長：たしかに、安易にボランティアにやってもらうという考えは、今後注意していかないといけないと思う。

委員：パブコメ時には、第3章の部分について今後のスケジュールを示す必要があると思う。事務局には予算確保を頑張ってもらいたい。

委員長：他に意見はないようなので、パブコメまでの本素案の細かい修正等は正副委員長にお任せいただきたい。（特に意見なく了承）

（2）今後のスケジュールについて……別紙資料3

事務局より説明。（特に意見なく了承）

（閉会）

副委員長の宣告により閉会とした。

……以上